

2025年

29

11/28 発行

洗足学園小学校5年生

HERO



12/1-12/5の予定

- ・1日(月)、朝会の後、広間のいす出しをします。6年生から引き継いだ、最初のお仕事です。
- ・2日(火)のたてわり活動のテーマは「引継ぎ」です。
- ・3日(水)、5Bは「毛筆」の授業です。放課後遊びはできません。
また、同日11:00より、5年生保護者会があります。
- ・5日(金)の6時間目は委員会活動です。

	5A							5B						
	朝	1	2	3	4	5	6	朝	1	2	3	4	5	6
1 (月)	朝会 いす	体育	算数	読書	社会	理科	国語	朝会 いす	国語	体育	算数	理科	読書	社会
2 (火)	朝算	図工	図工	算数	国語	道徳	たて わり	朝算	算数	社会	図工	図工	道徳	たて わり
3 (水)	朝読書	理科	社会	音楽	英語	体育	算数	朝読書	毛筆	毛筆	英語	音楽	算数	体育
4 (木)	朝算	国語	算数	理科	社会	英語	特活	朝算	算数	理科	社会	国語	特活	英語
5 (金)	朝読書	実験	実験	国語	算数	社会	委員会	朝読書	社会	国語	実験	実験	算数	委員会

朝会「マナーとルールについて」

今週の朝会で、校長先生から「マナーとルール」をテーマにしたお話がありました。

江戸時代、江戸の街には全国からさまざまな文化の中で育った人々が集まり、人口は100万人を超えていたともいわれています。価値観が違う人たちが集まれば、トラブルも起こります。そこで生まれ、広まっていったのが 江戸しぐさ と呼ばれるマナーです。

校長先生のお話では、特に次の三つが紹介されました。

- ・七三歩き: 道の7割は「みんなの道」、自分が歩くのは端の3割。お互いにゆずり合って歩く作法。
- ・傘かしげ: 雨の日にすれ違うとき、傘を外側に傾けて相手が濡れないようにする気配り。
- ・肩引き: 狭い道でぶつからないよう、左肩を少し引いて通り過ぎる思いやりの動作。

これらは、相手を思いやり、気持ちよく過ごしてもらうための心づかいです。

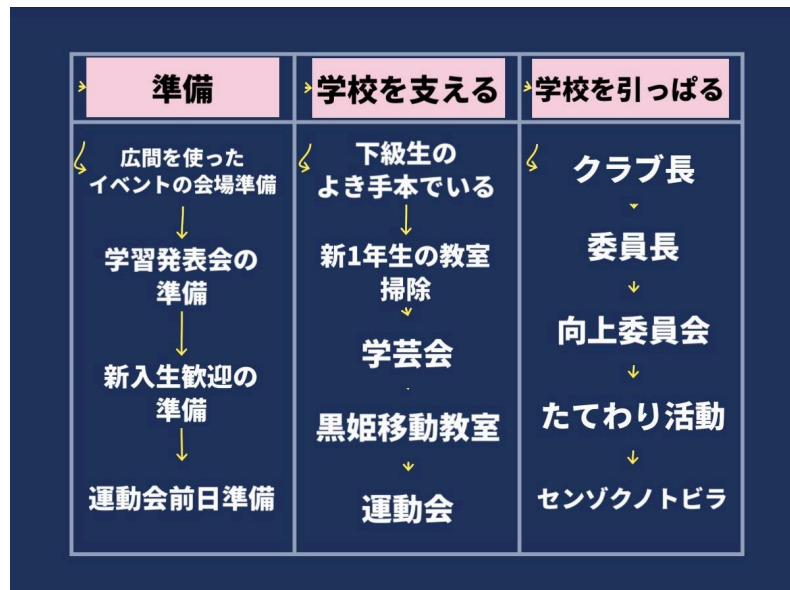
校長先生は、上級生であるみなさんには、こうしたマナーやルールを守り、下級生のよい手本になることを求めていると話されました。

洗足学園小学校が「品のある小学校」だと感じてもらえるように、そしてみなさん自身が「気配りのできる小学生」だと思ってもらえるように、周りへの思いやりを意識して生活していきましょう。

道徳「6年生からのバトンを受け取る」

今週、5年生は合同で道徳の授業を行いました。テーマは「6年生からのバトンを受け取る」です。

「学校の中で6年生が果たしている役割は何か」を考え、以下の図を見ながら確認しました。



6年生は、「行事の準備」「下級生のよき手本」「委員会やクラブで学校を引っばる存在」など、学校生活を支えるために多くの仕事をしています。

「もし高学年がこれらの役割をしなくなったら学校はどうなるか」を考えてもらいました。子どもたちからは、「行事ができなくなる」「下級生が困ってしまう」「学校全体がバラバラになる」といった意見が出て、6年生の存在の大きさに気づく姿が見られました。

授業の最後に担任から伝えたのは、「高学年の役割は、行事を支えるだけでなく、毎日の学校生活を整え、みんなの安心をつくること」というメッセージです。

5年生は12月からいよいよそのバトンを受け取ります。

日記には、「今日のふりかえり」「高学年として学校を支えるために、今日からできること」の2つを書いてもらいました。これからの生活の中で、一人ひとりの意識の変化が見られることを楽しみにしています。

【今日のふりかえり】

- ・6年生は学校をまとめたり、学校みんなのためにいろいろなことを頑張ってくれたと知り、自分もそのような6年生になりたいと思いました。
- ・6年生からの仕事をしっかり受け継ぐという自覚を持って、これからの1か月間、高学年らしい行動をとっていこうと思いました。
- ・6年生はみんなの見本にならないといけないと思いました。
- ・6年生は「縁の下の力持ち」みたいな存在だと思いました。
- ・自分から人を助けられる、そんな6年生になって、洗足学園小学校を支える一員になりたいです。

【高学年として学校を支えるために私が今日からできること】

- ・低学年とふれあうこと。
- ・他人任せにしないこと。
- ・委員会に一生懸命に取り組んだり、下級生が困っていたりしたら助けること。
- ・下級生と仲良くなって、みんなをいい子に導くことを心がけること。
- ・下級生の手本になること。ルールを守ること。授業をしっかり聞き、遊ばずに頑張ること。
- ・下級生と仲良くすること、まとめる力を持つこと、自分から行動できるようにすること。
- ・下級生が困っていたりまちがっていたりしたら教えたり、自分自身が正しい行動をしたりすること。
- ・iPadの使い方のマナーのお手本になること。